

	A 黄色いタオル指示数 / 加入世帯数	B 安否確認場所への参加数 / 加入世帯数	C 未加入世帯の参加数	加入世帯数
1班	43/81	45 /81	2	81
2	29/40	10 /27	9	57
3A	33 /56	23 /56	1	57
3B	23/40	21 /40	8	61
3C	13/23	7 /23	—	24
4A	20/36	21 /36	3	38
4B	19/42	11 /42	2	42
5	35/57	18 /57	11	58
6	17/33	10 /33	6	41
7	19/36	12 /36	3	37
8	17/36	18 /38	3	39
9	32/59	29 /59	10	60
計	380/541	225 /528	58	595
	55. 5%	42. 6%		

目標…大災害発生直後に安全確認のためにすることを知らず（黄色いタオルの出し方、安否確認場所を確認する） 達成率を80%としましたが、上記の結果にとどまりました。

課題(反省点)

・班長さんのところへ報告が届かない組があったこと。

【せっかく参加していただいた方々には申し訳ございませんでした】

・チラシの日程が8月29日(日)と間違っており、「日曜日」だと受けとめた人がいたこと。

【チラシ作成者のミスです】

・当日の朝、ハンドマイクで「本日は安否確認の訓練日です」とふれて回ったが、十分に聴きとれなかったこと。

・そもそも、安否確認の場所がはっきりしておらず、どこに行ったらいいのかわからず迷った方がおられたこと。

【安否確認場所は、各組の組長さんに決めていただいています。組長さん、よろしく願います。】

・安否確認場所に行ったが、誰が組長さんなのかわかりにくかった。【検討します】

ご協力ありがとうございました